

2018年度（平成30年度）

第54期

事業報告書
決算報告書

2018年（平成30年）4月1日
～2019年（平成31年）3月31日

目次

事業報告

I.事業	
1.募金事業	1
2.貸し付け事業	4
3.助成事業ほか	5
(1) 奨学金助成	5
①通常奨学金	5
②道新みらい君・ウェルネット奨学金	5
③社会的養護児童 進学・自立支援金	6
(2) 道新ボランティア奨励賞	6
(3) 小規模通所就労支援事業所器具備品整備等助成	7
(4) 一般公募助成	7
(5) その他の助成	8
(6) 災害支援	8
(7) 歳末たすけあい助成	8
(8) 情報管理システム開発	8
II.理事、監事、評議員、委員会	
1.役員変更に関する事項	8
2.会議に関する事項	9
(1) 理事会	9
(2) 評議員会	10
(3) 社会的養護児童 進学・自立支援金運営委員会	11
3.理事、監事、評議員名簿	12

決算報告

収支決算報告	
I.一般正味財産増減の部	13
II.指定正味財産増減の部	14
決算書	
1.貸借対照表	16
2.正味財産増減計算書	17
3.正味財産増減計算書内訳表	18
4.財務諸表に対する注記	19
5.附属明細書	21
6.財産目録	22

2018年度（平成30年度・第54期）

事業報告

2018年（平成30年）4月1日～2019年（平成31年）3月31日

I. 事業

1. 募金事業

1,828件 2億3,336万円（前年度実績 1億316万円）
（設立からの累計 39億353万4,497円）

西日本豪雨に2,445万円、胆振東部地震に1億5,932万円の救援・義援金が寄せられ、全体額を押し上げた。この二つの災害を除いた寄付は4,959万円で、5千万円台にあとわずかの水準だった。寄付総件数の1,828件は、前年度の7倍で、1,569件増えた。30万円以上の大口寄付は136件で前年度より78件増だった。

[直近5年の寄付件数、金額]

年	件数	金額 (円)	備考
2018 (H30)	1,828	233,360,275	西日本豪雨救援金 495件 2,445万円 胆振東部地震義援金 1,080件 1億5,932万円
2017 (H29)	259	103,160,174	ウェルネット 6,000万円
2016 (H28)	2,574	184,778,892	ウェルネット 6,000万円 熊本救援金 953件 3,562万円、台風義援金 1,289件 4,095万円
2015 (H27)	482	182,172,808	ウェルネット 1億円、個人2件 各2,000万円
2014 (H26)	390	50,626,244	

[大口寄付一覧] 136件 184,698,818円

	寄付者名	金額 (円)	住所	用途
1	北海道キリンググループ	29,950,000	札幌市	胆振東部地震義援金
2	中谷 和徳	10,000,000	札幌市	子どもたちの奨学金
3	匿名	10,000,000	札幌市	胆振東部地震義援金
4	(株)カナモト	5,000,000	札幌市	胆振東部地震義援金
5	北海道新聞グループ5社	5,000,000	札幌市	胆振東部地震義援金
6	北海道建設業信用保証株	4,950,000	札幌市	西日本豪雨救援金
7	(株)桐越	2,900,000	札幌市	胆振東部地震義援金
8	札幌方面遊技事業協同組合	2,500,000	札幌市	胆振東部地震義援金
9	札幌方面遊技事業協同組合	2,253,000	札幌市	社会福祉
10	さくらマネジメントグループ	2,008,130	札幌市	歳末たすけあい
11	匿名	2,000,000	札幌市	社会福祉
12	イーグルカップ第44回札幌オープンゴルフチャリティトーナメント大会本部	1,400,000	札幌市	社会福祉
13	JAL×北海道コンサドーレ札幌「北海道応援マッチ」	1,200,000	札幌市	胆振東部地震義援金
14	佐藤水産グループ	1,030,800	札幌市	歳末たすけあい
15	ネットトヨタ札幌株	1,000,000	札幌市	交通遺児
16	齋藤健二・明美	1,000,000	札幌市	東日本大震災被災者支援
17	西山 秀夫	1,000,000	札幌市	社会福祉
18	匿名	1,000,000	札幌市	西日本豪雨救援金
19	(株)北海道新聞社	1,000,000	札幌市	西日本豪雨救援金
20	(株)日動	1,000,000	札幌市	胆振東部地震義援金
21	中谷 和徳	1,000,000	札幌市	胆振東部地震義援金
22	北清グループ	1,000,000	札幌市	胆振東部地震義援金
23	櫻井 正之	1,000,000	札幌市	胆振東部地震義援金
24	共通運送株	1,000,000	札幌市	社会福祉
25	北海道新聞労働組合	974,900	札幌市	胆振東部地震義援金
26	新川皇大神社祭典委員会	950,000	札幌市	胆振東部地震義援金
27	北海道医療大学歯学部同窓会北海道支部連合会・札幌支部	900,000	札幌市	胆振東部地震義援金
28	北海道中古自動車販売商工組合	700,000	札幌市	胆振東部地震義援金
29	(株)ツルハホールディングス	665,390	札幌市	社会福祉
30	北海道遊技産業親睦チャリティゴルフコンペ実行委員会	530,096	札幌市	社会福祉
31	札幌中古自動車販売協会	501,091	札幌市	社会福祉

	寄付者名	金額 (円)	住所	使途
32	(株)タナカ	500,000	札幌市	社会福祉
33	眞鍋 雅昭	500,000	札幌市	社会福祉
34	矢萩 宗勝	500,000	札幌市	胆振東部地震義援金
35	札幌方面遊技事業協同組合	500,000	札幌市	社会福祉
36	北海道ボールルームダンス連盟	500,000	札幌市	胆振東部地震義援金
37	(株)土屋ホールディングス	500,000	札幌市	社会福祉
38	東ワラ商事(株)、トーワラダンボール(株)	500,000	札幌市	社会福祉
39	山和画廊「ラウンジゆずる」	500,000	札幌市	社会福祉
40	匿名	500,000	札幌市	子どもたちの奨学金
41	匿名	500,000	札幌市	子どもたちの奨学金
42	日本生命労働組合札幌支部	463,021	札幌市	社会福祉
43	サキナビューティーラウンジ内サキナ・サカス札幌	450,000	札幌市	西日本豪雨救援金
44	北海道私学共済年金者の会	351,275	札幌市	子どもたちの奨学金
45	(株)スター・ウェッジ	348,000	札幌市	社会福祉
46	ライリッシュ・オカリナ連盟札幌東支部	330,000	札幌市	東日本大震災被災者支援
47	(株)南日本実業	318,000	札幌市	社会福祉
48	宝住宅産業(株)	310,358	札幌市	歳末たすけあい
49	曹洞宗札幌禅林青年会	305,261	札幌市	歳末たすけあい
50	山口 洋子	300,000	札幌市	子どもたちの奨学金
51	匿名	300,000	札幌市	子どもたちの奨学金
52	塚田 律子	300,000	札幌市	社会福祉
53	KDDI(株)北海道総支社	300,000	札幌市	社会福祉
54	北海道新聞社役員一同	300,000	札幌市	西日本豪雨救援金
55	北海道SR 経営労務センター	300,000	札幌市	社会福祉
56	北清商事(株)	300,000	札幌市	交通遺児
57	ケント・ハウス(株)	300,000	札幌市	西日本豪雨救援金
58	医療法人社団豊生会東苗穂病院	300,000	札幌市	社会福祉
59	(株)アスカ運輸	300,000	札幌市	交通遺児
60	真宗大谷派札幌別院	300,000	札幌市	胆振東部地震義援金
61	DAI GOROカップ第10回実行委員会	300,000	札幌市	胆振東部地震義援金
62	北海道遊技機商業協同組合	300,000	札幌市	胆振東部地震義援金
63	札幌市大通地区町内会連合会 会長 富所謙吉	300,000	札幌市	胆振東部地震義援金
64	札幌ロビニア倶楽部	300,000	札幌市	子どもたちの奨学金
65	茶道裏千家淡交会札幌支部連合会	300,000	札幌市	歳末たすけあい
66	(株)フジコー	300,000	札幌市	社会福祉
67	(株)北海道シジシー	300,000	札幌市	歳末たすけあい
68	(株)ユーケン	300,000	札幌市	社会福祉
69	(株)二階堂	300,000	札幌市	社会福祉
70	(株)財界さっぽろ	300,000	札幌市	交通遺児
71	医療法人北海道整形外科記念病院	300,000	札幌市	子どもたちの奨学金
72	三菱UFJ 信託銀行「かみかほし信託愛の基金」	300,000	札幌市	子どもたちの奨学金
73	東邦北海道(株)	300,000	札幌市	社会福祉
74	社会医療法人函館博栄会函館渡辺病院	2,000,000	函館市	西日本豪雨救援金
75	(有)ラッキーピエログループ	1,000,000	函館市	西日本豪雨救援金
76	社会医療法人函館博栄会函館渡辺病院	1,000,000	函館市	胆振東部地震義援金
77	函館方面遊技業協同組合	500,000	函館市	胆振東部地震義援金
78	高龍寺	300,000	函館市	社会福祉
79	曹洞宗布教師会教区青年会	300,000	函館市	社会福祉
80	北の恵み食べマルシェ実行委員会	527,849	旭川市	胆振東部地震義援金
81	三浦綾子記念文学館開館20周年記念事業実行委員会	500,000	旭川市	胆振東部地震義援金
82	山本 秀勝	304,517	旭川市	子どもたちの奨学金
83	住友生命保険相互会社旭川支社	300,000	旭川市	社会福祉
84	松浦 富子	300,000	旭川市	胆振東部地震義援金
85	旭川方面遊技事業協同組合	300,000	旭川市	社会福祉
86	生命保険協会旭川協会	300,000	旭川市	歳末たすけあい

	寄付者名	金額 (円)	住所	使途
87	高田 正夫	3,000,000	釧路市	西日本豪雨救援金
88	高田 正夫	2,000,000	釧路市	胆振東部地震義援金
89	匿名	1,000,000	釧路市	社会福祉
90	沼田 ハナ	1,000,000	小樽市	胆振東部地震義援金
91	北海道中央バス(株)	500,000	小樽市	社会福祉
92	北海道中央バス労働組合	500,000	小樽市	社会福祉
93	特定非営利活動法人はじめのいっぽ	500,000	帯広市	胆振東部地震義援金
94	(株)クレタ	1,000,000	苫小牧市	胆振東部地震義援金
95	オンキリ食品(株)	1,000,000	江別市	胆振東部地震義援金
96	荒瀬 美由紀	300,000	江別市	社会福祉
97	匿名	1,000,000	恵庭市	胆振東部地震義援金
98	医療法人社団我女会えにわ病院	500,000	恵庭市	西日本豪雨救援金
99	匿名	300,000	北広島市	胆振東部地震義援金
100	匿名	500,000	胆振管内白老町	胆振東部地震義援金
101	(株)河北新報社	1,000,000	宮城県	胆振東部地震義援金
102	(株)ケーデーエム	350,000	宮城県	胆振東部地震義援金
103	河北新報の北海道胆振東部地震御見舞い社名刺連合広告協賛社一同	322,000	宮城県	胆振東部地震義援金
104	福島民報の北海道胆振東部地震御見舞い社名刺連合広告協賛社一同	400,000	福島県	胆振東部地震義援金
105	(株)福島民報社	300,000	福島県	胆振東部地震義援金
106	(株)新潟日報社	1,000,000	新潟県	胆振東部地震義援金
107	TAKURO	9,750,000	東京都	胆振東部地震義援金
108	ホッカシホールディングス(株)	5,000,000	東京都	胆振東部地震義援金
109	(株)日本政策投資銀行	2,710,000	東京都	胆振東部地震義援金
110	道新南刊掲載「北海道胆振東部地震御見舞い社名刺連合広告」協賛社一同(9/14)	2,446,000	東京都	胆振東部地震義援金
111	道新南刊掲載「北海道胆振東部地震御見舞い社名刺連合広告」協賛社一同(9/30)	1,650,000	東京都	胆振東部地震義援金
112	(株)岡三証券グループ	1,000,000	東京都	胆振東部地震義援金
113	(株)常光	1,000,000	東京都	胆振東部地震義援金
114	ANA ホールディングス(株)	1,000,000	東京都	胆振東部地震義援金
115	北海道ふるさと会連合会	935,892	東京都	胆振東部地震義援金
116	(株)ナック	500,000	東京都	胆振東部地震義援金
117	ナックグループ従業員一同	500,000	東京都	胆振東部地震義援金
118	一般社団法人共同通信社	500,000	東京都	胆振東部地震義援金
119	ライオンズクラブ国際協会 330-B 地区、川崎 4R-1Z、川崎 4R-2Z	647,062	神奈川県	胆振東部地震義援金
120	信濃毎日新聞(株)	1,000,000	長野県	胆振東部地震義援金
121	社会福祉法人サンライフ	500,000	愛知県	胆振東部地震義援金
122	社会福祉法人サン・ビジョン	500,000	愛知県	胆振東部地震義援金
123	宗教法人東大寺	5,000,000	奈良県	胆振東部地震義援金
124	日本生命保険相互会社	990,000	大阪府	胆振東部地震義援金
125	(株)電通西日本	500,000	大阪府	胆振東部地震義援金
126	公益社団法人日本調理師連合会	400,000	大阪府	胆振東部地震義援金
127	梅花学園同窓会	300,000	大阪府	胆振東部地震義援金
128	(株)神戸新聞社	300,000	兵庫県	胆振東部地震義援金
129	(株)山陽新聞社	300,000	岡山県	胆振東部地震義援金
130	新日本製薬(株)	3,000,000	福岡県	胆振東部地震義援金
131	社会福祉法人大分合同福祉事業団	1,666,323	大分県	胆振東部地震義援金
132	(有)大分合同新聞社	500,000	大分県	胆振東部地震義援金
133	(株)熊本日日新聞社	500,000	熊本県	胆振東部地震義援金
134	(株)沖縄タイムス社	6,209,853	沖縄県	胆振東部地震義援金
135	沖縄ツーリスト(株)	300,000	沖縄県	胆振東部地震義援金
136	南加道産子会	500,000	アメリカ	胆振東部地震義援金

2.貸し付け事業

新規貸し付け 4,000万円 (前年度実績 300万円)

償還金 3,996万円 (" 7,246万円)

利息収入 497万円 (" 643万円)

2017年度に保育所整備にかかわる新規申し込みが2件あったうちの1件、4,000万円を2018年度になって貸し付けた。

償還金は3,996万円で、繰り上げ返済が2件あった前年度実績を3,250万円下回った。完済件数は3件(前年度比4件減)で、貸し付け件数は27件(同2件減)、貸付金残額は2億8,908万円(同4万円増)となっている。貸付金利息収入は、貸付件数の減少で497万円と前年度より146万円減少した。

[新規貸し付け]

	法人名	所在地	金額(円)	事業名	期間
1	幸友福祉会	札幌市	40,000,000	保育所新築工事	20年

[完済] 3件

	貸付先(業種)	所在地	貸付額(円)	貸付種類	貸付期間	償還期間(年)	備考
1	千歳洋翔会(保育所)	千歳市	20,000,000	設備資金	1998.10.30 2018.10.30	20	保育所新設
2	千歳福祉会(特別養護老人ホーム)	千歳市	20,000,000	"	1998.12.10 2018.12.10	20	ショートスティ専用居室の増築
3	夕秀会(軽費老人ホーム)	釧路市	20,000,000	"	1999.3.1 2019.3.1	20	ケアハウス新築

[貸し付け先] 27件 289,075,000円

	貸付先(業種)	所在地	貸付額(円) 残高(円)	貸付種類	貸付期間	償還期間(年)	担保	備考
1	釧路百葉福祉会(保育所)	釧路市	20,000,000	"	1999.11.30	20	有	園舎新築
			1,000,000		2019.11.30			
2	光の里(知的障害者更生施設)	檜山管内 今金町	20,000,000	"	2000.1.31	20	"	生活寮新築
			1,000,000		2020.1.31			
3	札幌この実会(知的障害者授産施設)	札幌市	20,000,000	"	2001.10.1	20	"	通所授産施設、短期生活施設新築
			3,000,000		2021.10.1			
4	北光福祉会(児童養護施設)	ホック管内 遠軽町	40,000,000	"	2003.11.4	20	"	児童養護施設増築
			10,000,000		2023.11.4			
5	恵正会(精神障害者社会復帰施設)	恵庭市	20,000,000	"	2004.3.25	20	"	精神障害者社会復帰施設整備
			5,000,000		2024.3.25			
6	夕秀会(特別養護老人ホーム)	釧路市	20,000,000	"	2004.3.10	20	"	特別養護老人ホーム新築整備
			5,000,000		2024.3.10			
7	つくしの子(保育所)	札幌市	40,000,000	"	2005.2.1	20	"	保育所建設
			12,000,000		2025.2.1			
8	ナーサリー虹の会(保育所)	札幌市	40,000,000	"	2005.2.1	20	"	保育所建設
			12,000,000		2025.2.1			
9	いわみざわ清澄会(知的障害者施設)	岩見沢市	20,000,000	"	2005.9.1	20	"	知的障害者通所施設新築
			7,000,000		2025.9.1			
10	常德会(保育所)	札幌市	36,000,000	"	2006.2.1	20	"	保育所新築
			12,600,000		2026.2.1			
11	めぐみ学園(保育所)	岩見沢市	20,000,000	"	2006.3.1	20	"	保育所新築
			7,000,000		2026.3.1			
12	札幌盛友福祉会(保育所)	札幌市	40,000,000	"	2006.10.30	20	"	保育所建設
			16,000,000		2026.10.30			
13	函館緑花会(知的障害者更生施設)	北斗市	20,000,000	"	2006.12.15	20	"	自立寮増築
			8,000,000		2026.12.15			
14	釧路まリモ学園(保育所)	釧路市	20,000,000	"	2007.2.28	20	"	保育所新築
			8,000,000		2027.2.28			

	貸付先 (業種)	所在地	貸付額 (円)		貸付 種類	貸付期間	償還期間 (年)	担保	備考
			残	高					
15	札幌児学会 (保育所)	札幌市	40,000,000		"	2007.3.1	20	"	保育所新築
			16,000,000			2027.3.1			
16	福美会 (保育所)	札幌市	40,000,000		"	2007.12.19	20	"	保育所建設
			18,000,000			2027.12.19			
17	札幌盈友福祉会 (保育所)	札幌市	40,000,000		"	2008.10.30	20	"	保育所改築
			20,000,000			2028.10.30			
18	札幌みどり福祉会 (保育所)	札幌市	20,000,000		"	2009.3.27	20	"	保育所建設
			10,000,000			2029.3.27			
19	古平福祉会 (障害者支援施設)	後志管内 古平町	15,000,000		"	2011.12.26	10	"	設備資金
			4,500,000			2021.12.26			
20	芽生 (保育所)	札幌市	20,000,000		"	2012.3.27	10	有	保育所建設
			6,000,000			2022.3.27			
21	ろうふく会 (保育所)	札幌市	40,000,000		"	2012.3.23	20	"	園舎用地取得
			26,000,000			2032.3.23			
22	つばめ福祉会 (保育所)	札幌市	17,000,000		"	2013.3.28	10	"	保育所新築
			6,800,000			2023.3.28			
23	札幌厚成福祉会 (保育所)	札幌市	3,000,000		"	2014.6.27	5	無	保育所トイレ設備工 事
			600,000			2019.6.27			
24	せらび (障害者支援施設)	苫小牧市	17,000,000		"	2016.9.30	16	有	施設増築工事
			14,875,000			2032.9.30			
25	東苗穂福祉会 (保育所)	札幌市	20,000,000		"	2016.9.30	10	"	保育所改築工事
			16,000,000			2026.9.30			
26	高田福祉事業団 (保育所)	札幌市	3,000,000		"	2018.2.28	10	無	園舎整備費
			2,700,000			2028.2.28			
27	幸友福祉会 (保育所)	札幌市	40,000,000		"	2018.4.15	20	有	保育所新築
			40,000,000			2038.4.15			

※「業種」「備考」は貸付当時の施設呼称 ※ 償還方法はすべて年賦

3.助成事業ほか

2億4,646万円（前年度実績 7,301万円）

例年通り、奨学金助成、道新ボランティア奨励賞、小規模通所就労支援事業所助成、一般公募助成、歳末たすけあいなどに支出した。

内訳は以下の通り。

(1) 奨学金助成

4,247万円（前年度実績 4,125万円）

①通常奨学金

母子家庭や児童養護施設など各種福祉施設から高校、高等養護学校などに通う高校生に対する奨学金で、4団体を窓口総額2,638万円を上期と下期に分けて支給した。内訳は北海道母子寡婦福祉連合会（道母連）1,236万円、札幌市母子寡婦福祉連合会（札幌母連）318万円、北海道身体障害者福祉協会384万円、北海道児童養護施設協議会700万円。札幌母連を1人6万円増やした。

助成先	人数(人)		金額(円)
	上期	下期	
[母子家庭児] 北海道母子寡婦福祉連合会	206	206	1,236,000
["] 札幌市母子寡婦福祉連合会	53	53	3,180,000
[心身障害児] 北海道身体障害者福祉協会	64	64	3,840,000
[養護施設児] 北海道児童養護施設協議会	331	330	7,000,000
合計	654	653	26,380,000

②道新みらい君・ウェルネット奨学金

元の制度は基金創設40周年記念事業として2005年度（平成17年度）創設。道内の私立高校生を対象に保護者らの死亡や失業などで学業継続が困難になった際、緊急支援してきた。2015年度から、道内の国立工業高等専門学校4校の学生への緊急支援と通常支援（経済状況に応じて授業料や生活補助金を支給）に対象を拡大した。私立高校生は3人に67万円を支給した。高専生は69人に計991万円を贈った。

[私立高校]

	学校名	所在地	人数	金額 (円)
1	飛鳥未来高等学校札幌キャンパス	札幌市	1	227,405
2	札幌北斗高等学校	札幌市	1	226,600
3	北星学園余市高等学校	後志管内余市町	1	219,136
	合計		3	673,141

[道内国立工業高等専門学校]

学校	前期		後期		緊急 (10月)		緊急 (2月)		計		実数 (重複除く)	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額		
1	函館	12	997,018	17	1,480,385	1	145,338	1	58,650	31	2,681,391	22
2	旭川	10	1,250,856	9	1,010,584					19	2,261,440	13
3	釧路	10	1,226,391	14	1,239,780					24	2,466,171	16
4	苫小牧	10	1,474,003	13	1,025,900					23	2,499,903	18
	計	42	4,948,268	53	4,756,649	1	145,338	1	58,650	97	9,908,905	69

③ 社会的養護児童 進学・自立支援金

児童養護施設や里親の元で高校時代を過ごした生徒に大学や短大、専門学校などへの進学の道を開く制度で、発足7年目を迎えた。応募者は前年度の11人（うち1人辞退）から24人へと大きく増加した。全員に支給を決め、前年度を75万円上回る計550万円を贈った。

	進学先	人数	一人当たりの金額 (円)	小計 (円)
1	大学 (4年制)	4	350,000	1,400,000
2	大学 (4年制) ※	1	50,000	50,000
3	短期大学	1	250,000	250,000
4	短期大学 ※	2	50,000	100,000
5	専門学校 (3年制)	2	300,000	600,000
6	専門学校 (3年制) ※	1	50,000	50,000
7	専門学校 (2年制)	12	250,000	3,000,000
8	専門学校 (2年制) ※	1	50,000	50,000
	合計	24		5,500,000

※他の給付型奨学金（年間60万円以上）や篤志家からの支援がある人

(2) 道新ボランティア奨励賞 279万円（前年度実績 278万円）

当基金と北海道新聞社、北海道社会福祉協議会が主催し、道内で地道な福祉活動を行っているボランティア団体・グループを表彰している。1977年（昭和52年）に創設され、42回目にあたった。

応募は31件あった。予備審査一本審査を経て、一般奨励賞（助成金25万円）を10団体に贈ることを決めた。

表彰式は10月21日に小樽市民会館で開催された「ボランティア愛ランド北海道2018inおたる」の席上で行われ、受賞団体に表彰盾と奨励金を贈った。

第42回までに受賞したのは計405団体・グループ、助成金総額は約1億870万円となっている。

	団体名	活動拠点	種類	金額 (円)
1	ボランティア団体コーラスサークルチェリーズ	札幌市	一般奨励賞	250,000
2	くしろ高齢者劇団	釧路市	〃	250,000
3	すみれ会	小樽市	〃	250,000
4	ミントマジシャンズクラブ	北見市	〃	250,000
5	読み聞かせボランティアひなた BOOK※	夕張市	〃	250,000
6	ボランティアサークル「ひとみの会」	岩見沢市	〃	250,000
7	登別朗読ボランティアの会	登別市	〃	250,000
8	絵本サークルポポリン	檜山管内江差町	〃	250,000
9	吉野ラポールの会	十勝管内浦幌町	〃	250,000
10	待合室「みちくさ」	釧路管内弟子屈町	〃	250,000
	合計			2,500,000

(3) 小規模通所就労支援事業所器具備品整備等助成 90万円 (前年度実績 493万円)

障害者らが働く小規模事業所を対象に生産設備や施設などの整備を補助するため1985年(昭和60年)に創設された。北海道新聞社、北海道社会福祉協議会の協力で助成先を公募し、器具備品整備として5件(前年度比28件減)、申請総額122万円(同812万円減)の応募があった。予備審査を経て、当基金評議員会で4施設への器具備品助成を決定した。

	事業所名	所在地	助成内容	金額(円)
1	聴覚障害者支援センターほほえみ	札幌市	折り畳み式据置型拡大読書器「メゾ・フォーカス」	168,000
2	塩梅屋	小樽市	二層シンク、作業台、調理台、コンロ台、ガステーブルコンロ、戸棚など	500,000
3	地域生活訓練センターこころ	滝川市	職業用本縫いミシン	82,000
4	木まぐれ研究所	北広島市	木工旋盤、ベルトサンダー、ベンチグラインダー、ロータリーツール	151,000
			合計	901,000

(4) 一般公募助成 642万円 (前年度実績 1,322万円)

福祉分野の人材育成事業やNPO法人支援、福祉を通じた地域のまちおこし活動支援などの奨励策として北海道新聞社、北海道社会福祉協議会の協力で取り組んでいる。各種福祉活動、ボランティア活動を行う団体、グループからの応募を受け付け、1件50万円を限度に助成している。

全道から30件(前年度比37件減)、申請総額1,039万円(同1,093万円減)の応募があり、予備審査を経て、当基金評議員会で24件の助成団体・グループを決めた。

	団体名	所在地	内容	金額(円)
1	こども食堂ぐれ〜す	札幌市	子ども食堂、中学生ランチ付学習支援、成人式振袖レンタル支援	131,000
2	DPI 北海道ブロック会議	札幌市	障害者基本法改正に向けた検証及び北海道集会	500,000
3	3.11SAPPORO SYMPO 実行委員会	札幌市	3.11SAPPORO SYMPO「9年目の3.11」	500,000
4	NPO 法人北海道CAPをすすめる会	札幌市	子どもを守る連続講座	396,000
5	おもちゃクリニック	札幌市	おもちゃクリニック活動の拡充	100,000
6	札幌手話サークル連絡協議会	札幌市	ノートパソコン、プリンターの購入	128,000
7	NPO 法人たすけ愛ふくろう清田	札幌市	地域共生社会への一助「地域サロン」の認知・拡大・充実サポート事業	500,000
8	北海道フェンシング協会 (車いすフェンシング部会)	札幌市	道内での車いすフェンシング普及と選手・スタッフの育成	67,000
9	NPO 法人ソルウェイズ	札幌市	自動体外除細動器(AED)の購入	394,000
10	NPO 法人すこやかライフ	札幌市	YAMAHA 除雪機の購入	352,000
11	一般社団法人全国パーキンソン病友の会 北海道支部旭川ブロック	旭川市	小冊子の発行「パーキンソン病で悩んでいるあなたへ」	160,000
12	釧路要約筆記サークルあかり	釧路市	要約筆記者支援充実事業	77,000
13	NPO 法人くしろ・びーぷる	釧路市	施設の補修工事事業(外壁・屋根の塗装)	500,000
14	NPO 法人帯広高齢者支援協会	帯広市	要介護高齢者をクラシックで元気に	300,000
15	NPO 食べる力・円	北見市	地域共生型交流カフェ事業	328,000
16	社会福祉法人緑陽会	苫小牧市	VR(バーチャルリアリティ)認知症体験会	284,000
17	心太鼓	苫小牧市	太鼓修繕	477,000
18	夢プロジェクト実行委員会	深川市	夢公演2018	500,000
19	社会福祉法人北海道リハビリ	北広島市	自動体外除細動器(AED)一式の導入	196,000
20	こども食堂ちるマルシェ	石狩市	子ども食堂「ちるマルシェ」ならびに子ども学習支援「学びスクエア いしかり」	500,000
21	NPO 法人はあと	北斗市	老朽化した玄関ドア及び窓枠の改修事業	500,000
22	一般社団法人 Agricola	石狩管内 当別町	汎用管理機(耕運機)の導入	398,000
23	北海道自閉症協会オホーツク分会	ホーツ管内 訓子府町	伝えたい事 伝えてる?~先生と保護者の効果的な連携のために~	86,000
24	社会福祉法人天寿会 北海道リハビリテーションセンター特養部	胆振管内 白老町	住み慣れた場所で最期を迎えたい=I・TA・DO・RI 看取りプロジェクト	131,000
			合計	7,505,000

(5) その他の助成 511万円（前年度実績 462万円）

北海道交通遺児の会（育英奨学金、80万円）、北海道障がい者スポーツ協会（はまなす車いすマラソン2018、北海道身体障がい者ゲートボール大会、各20万円）、北海道いのちの電話（研修事業、20万円）など長年継続的に支援している10の事業に助成した。全国大会開催枠では、函館で開かれた第51回全国肢体不自由児者父母の会連合会大会に助成した。

このほか、8年目を迎えた東日本大震災支援では、東日本大震災被災地の子どもたちを夏休みに北海道に招く事業の参加者の交通費と食事会、道新主催事業への招待、事務委託費を合わせて、236万円を支出した。

	団体名	助成内容	金額(円)
1	ふきのとう文庫	布の本製作事業	100,000
2	札幌市里親会	研修・交流活動	100,000
3	北海道里親会連合会	北海道里親会連合会運営	200,000
4	北海道精神障害者家族連合会	北家連事業推進の運営資金	200,000
5	北海道障がい者スポーツ協会	北海道身体障がい者ゲートボール大会	200,000
6	北海道障がい者スポーツ協会	はまなす車いすマラソン2018	200,000
7	北海道交通遺児の会	奨学金	800,000
8	知的障害者本人の会全道交流会	平成30年度知的障害者本人の会・全道交流会	250,000
9	ティーボール実行委員会	第24回「赤い羽根」ティーボール北の甲子園大会北海道知事Cup・国際交流事業	200,000
10	北海道いのちの電話	電話相談員継続研修のうちの合宿研修	200,000
11	北海道肢体不自由児者福祉連合協会	第51回全国肢体不自由児者父母の会連合会全国大会第31回全道肢体不自由児者福祉大会	300,000
		合計	2,750,000

(6) 災害支援 1億8,377万円（前年度実績 1万円）

6月下旬から7月上旬にかけて西日本を中心とした台風や豪雨による被害に対し、「西日本豪雨救援金」を受け付け（受付期間：7月11日から8月31日）、495件、2,445万円の寄付全額を日本赤十字社に寄託し、被災地に送った。さらに、9月6日発生の北海道胆振東部を震源とする地震による被害には、「胆振東部地震義援金」を受け付け（受付期間：9月11日から11月30日）、1,080件、1億5,932万円の寄付全額を北海道災害義援金募集委員会に送り、被災した市町に配分された。

(7) 歳末たすけあい助成 500万円（前年度実績 550万円）

例年通り12月を歳末たすけあい募金期間として通常の寄付と並行して受け付けた。1件201万円の大口寄付があったことから、募金総額は536万円に達した。このうち、500万円を北海道共同募金会に助成した。半額の275万円は札幌交響楽団に指定寄付し、「道新福祉コンサート」を札幌市（2か所）と名寄市、日高管内浦河町の計4か所の社会福祉施設で開催した。また、札幌市の協力を得て、社会的養護児童や高齢者などの26施設の68人を7月と8月の札幌コンサート（札幌・キタラホール）に招待する事業も実施した。

(8) 情報管理システム開発 0万円（前年度実績 68万円）

会計ソフトの導入は、ソフトの一括購入ではなく、月額払いのクラウドタイプになったため、諸費に計上された。

II. 理事、監事、評議員、委員会

1. 役員変更に関する事項

- (1) 2018年（平成30年）5月30日開催の定時評議員会において、新任の評議員1人、任期満了に伴う重任の理事3人と評議員2人について決議が行われ、5月31日付けで札幌法務局に変更登記の手続きを完了した。

退任：[評議員] 林 光彦 新任：[評議員] 中川 淳二

重任：[理事] 吉澤 政昭、大友 芳恵、上村 英生 [評議員] 大崎 政仁、赤堀 恒義

- (2) 2018年（平成30年）7月10日、評議員会において新任の評議員2人についてみなし決議が行われ、7月26日付けで札幌法務局に変更登記の手続きを完了した。

退任：[評議員] 赤堀 恒義、近藤 浩 新任：[評議員] 安田 哲也、三浦 辰治

- (3) 2018年（平成30年）7月23日開催の評議員会において、新任の理事1人について決議が行われ、7月26日付けで札幌法務局に変更登記の手続きを完了した。

退任：[理事] 谷本 辰美 新任：[理事] 柴田 達夫

2.会議に関する事項

(1) 理事会

<p>第1回(通算第207回) 理事会 2018年(平成30年)5月9日(水) 午後1時30分 道新本社7階特別会議室 出席理事 広瀬兼三、本庄明彦、京谷栄一、吉澤政昭、大友芳恵、谷本辰美、上村英生 出席監事 安達亮介 議長 広瀬兼三 議事録署名 広瀬兼三、安達亮介 審議事項 1.決議事項 ①2017年度(平成29年度・第53期)計算書類・事業報告の承認 ②定時評議員会の招集の決定 ③道内私立高校生等奨学金設置要綱と運営要領の改正 2.報告事項 ①理事長、常務理事の職務執行状況</p>
<p>第2回(通算第208回) 理事会(みなし決議) 2018年(平成30年)6月4日(月) 参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、京谷栄一、吉澤政昭、大友芳恵、 谷本辰美、中田和子、上村英生 参加監事 安達亮介、池田聡一郎 審議事項 議題 貸付事業引当特別預金の一部1億円で北海道債を購入し、貸付事業引当 投資有価証券とする</p>
<p>第3回(通算第209回) 理事会(みなし決議) 2018年(平成30年)6月20日(水) 参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、京谷栄一、吉澤政昭、大友芳恵、 谷本辰美、中田和子、上村英生 参加監事 安達亮介、池田聡一郎 審議事項 議題 2018年度第2回評議員会の開催について 1.日時および場所 書面による決議 2.第1号議題 道新みらい君奨学金の受給生選考 3.第2号議題 役員および評議員の費用に関する規定の一部改正</p>
<p>第4回(通算第210回) 理事会(みなし決議) 2018年(平成30年)7月3日(火) 参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、京谷栄一、吉澤政昭、大友芳恵、 谷本辰美、中田和子、上村英生 参加監事 安達亮介、池田聡一郎 審議事項 議題 2018年度第3回評議員会の開催について 1.日時および場所 書面による決議 2.第1号議題 評議員2人の交代 3.第2号議題 道新みらい君奨学金受給生の選考</p>
<p>第5回(通算第211回) 理事会(みなし決議) 2018年(平成30年)7月4日(水) 参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、京谷栄一、吉澤政昭、大友芳恵、 谷本辰美、中田和子、上村英生 参加監事 安達亮介、池田聡一郎 審議事項 議題 2018年度第4回評議員会の開催について 1.日時および場所 7月23日午後2時30分 道新本社特別会議室 2.第1号議題 助成先の審査 3.第2号議題 理事の交代</p>
<p>第6回(通算第212回) 理事会(みなし決議) 2018年(平成30年)8月13日(月) 参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、京谷栄一、吉澤政昭、大友芳恵、 柴田達夫、中田和子、上村英生 参加監事 安達亮介、池田聡一郎 審議事項 議題 2018年度第5回評議員会の開催について 1.日時および場所 書面による決議 2.第1号議題 道新ウェルネット奨学金受給生の選考 3.第2号議題 道新みらい君奨学金受給生の選考</p>

<p>第7回(通算第213回) 理事会(みなし決議) 2018年(平成30年)10月16日(火)</p> <p>参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、京谷栄一、吉澤政昭、大友芳恵、柴田達夫、中田和子、上村英生</p> <p>参加監事 安達亮介、池田聡一郎</p> <p>審議事項 議題 2018年度第6回評議員会の開催について 1.日時および場所 書面による決議 2.第1号議題 道新ウェルネット奨学金受給生の選考</p>
<p>第8回(通算第214回) 理事会(みなし決議) 2019年(平成31年)2月1日(金)</p> <p>参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、京谷栄一、吉澤政昭、大友芳恵、柴田達夫、中田和子、上村英生</p> <p>参加監事 安達亮介、池田聡一郎</p> <p>審議事項 議題 2018年度第7回評議員会の開催について 1.日時および場所 書面による決議 2.第1号議題 道新ウェルネット奨学金受給生の選考</p>
<p>第9回(通算第215回) 理事会 2019年(平成31年)2月19日(火) 午後1時30分 道新本社7階特別会議室</p> <p>出席理事 広瀬兼三、本庄明彦、京谷栄一、吉澤政昭、中田和子、上村英生</p> <p>出席監事 安達亮介、池田聡一郎</p> <p>議長 広瀬兼三</p> <p>議事録署名 広瀬兼三、安達亮介、池田聡一郎</p> <p>審議事項 1.決議事項 ①2019年度(第55期)事業計画・収支予算各案の承認 ②貸付利率の引き下げ(業務方法書の改正) ③社会福祉法人いわみざわ清澄会の元金返済据え置きと延滞利息免除 ④2018年度(平成30年度)第8回評議員会招集の決定 2.報告事項 ①理事長、常務理事の職務執行状況 ②理事会審議結果</p>

(2) 評議員会

<p>第1回 評議員会 2018年(平成30年)5月30日(水) 午後1時30分 道新本社7階特別会議室</p> <p>出席評議員 赤堀恒義、山本真司、天羽啓、和田秀樹、近藤浩、松田淳一</p> <p>議長 赤堀恒義</p> <p>議事録署名 赤堀恒義、天羽啓、松田淳一</p> <p>審議事項 1.決議事項 ①2017年度(平成29年度・第53期)計算書類・事業報告の承認 ②理事の選任 ③評議員の選任 2.報告事項 ①道内私立高校生等奨学金設置要綱、運営要領の改正 ②北海道債購入</p>
<p>第2回 評議員会(みなし決議) 2018年(平成30年)6月28日(木)</p> <p>参加評議員 赤堀恒義、泉司、山本真司、天羽啓、和田秀樹、近藤浩、松田淳一、中川淳二、大崎政仁</p> <p>審議事項 議題 1.道新みらい君奨学金受給生の選考 2.役員および評議員の費用に関する規定の一部改正</p>
<p>第3回 評議員会(みなし決議) 2018年(平成30年)7月10日(火)</p> <p>参加評議員 赤堀恒義、泉司、山本真司、天羽啓、和田秀樹、近藤浩、松田淳一、中川淳二、大崎政仁</p> <p>審議事項 議題 1.評議員2人の交代 2.道新みらい君奨学金受給生の選考</p>

<p>第4回 評議員会 2018年(平成30年)7月23日(月) 午後2時30分 道新本社7階特別会議室 出席評議員 安田哲也、泉司、天羽啓、和田秀樹、松田淳一、中川淳二 議長 安田哲也 議事録署名 安田哲也、中川淳二、泉司 審議事項 1.決議事項 ①2018年度(平成30年度)一般公募助成の審査 ②2018年度(平成30年度)小規模通所就労支援事業所器具備品等助成の審査 ③理事1人の交代</p>
<p>第5回 評議員会(みなし決議) 2018年(平成30年)8月21日(火) 参加評議員 安田哲也、泉司、山本真司、天羽啓、和田秀樹、三浦辰治、松田淳一、 中川淳二、大崎政仁 審議事項 議題 1.道新ウェルネット奨学金受給生の選考 2.道新みらい君奨学金受給生の選考</p>
<p>第6回 評議員会(みなし決議) 2018年(平成30年)10月30日(火) 参加評議員 安田哲也、泉司、山本真司、天羽啓、和田秀樹、三浦辰治、松田淳一、 中川淳二、大崎政仁 審議事項 議題 1.道新ウェルネット奨学金受給生の選考</p>
<p>第7回 評議員会(みなし決議) 2019年(平成31年)2月12日(火) 参加評議員 安田哲也、泉司、山本真司、天羽啓、和田秀樹、三浦辰治、松田淳一、 中川淳二、大崎政仁 審議事項 議題 1.道新ウェルネット奨学金受給生の選考</p>
<p>第8回 評議員会 2019年(平成31年)3月18日(月) 午後2時30分 道新本社7階特別会議室 出席評議員 安田哲也、泉司、和田秀樹、三浦辰治、松田淳一、中川淳二、大崎政仁 議長 安田哲也 議事録署名 安田哲也、三浦辰治、大崎政仁 審議事項 1.決議事項 ①2019年度(第55期)事業計画・収支予算案の承認 ②社会福祉法人いわみざわ清澄会の元金返済据え置きと延滞利息免除 2.報告事項 ①貸付利率の引き下げ</p>

(3) 社会的養護児童 進学・自立支援金運営委員会

<p>第1回 運営委員会 2018年(平成30年)7月10日(火) 午後1時 道新本社9階研修室 出席委員 松本伊智朗、大場信一、高橋誠、太田正一、本庄明彦 審議事項 1.過年度受給生の状況 2.2018年度(平成30年度)支援金募集要項と日程の検討</p>
<p>第2回 運営委員会 2018年(平成30年)10月9日(火) 午後3時 道新本社2階H会議室 出席委員 大場信一、高橋誠、太田正一、本庄明彦 審議事項 1.過年度受給生の生活支援報告 2.2018年度(平成30年度)受給生の選考</p>

3. 理事、監事、評議員名簿

2019年（平成31年）3月31日現在
（理事9名、監事2名、評議員9名）敬称略・順不同

理事長	広瀬 兼三	株式会社北海道新聞社 代表取締役社長
副理事長	長瀬 清	社会福祉法人北海道社会福祉協議会 会長理事
常務理事	本庄 明彦	株式会社北海道新聞社 取締役総務局長
理事	京谷 栄一	北海道 保健福祉部福祉局長
同	吉澤 政昭	北海道市長会 事務局長
同	大友 芳恵	北海道医療大学 教授
同	柴田 達夫	北海道町村会 常務理事
同	中田 和子	北海道女性団体連絡協議会 会長
同	上村 英生	公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金 事務局長
監事	安達 亮介	社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 事務局副局長
同	池田聡一郎	公認会計士
評議員	安田 哲也	株式会社北海道新聞社 総務局次長
同	泉 司	一般社団法人北海道身体障害者福祉協会 常務理事・事務局長
同	山本 真司	札幌市 保健福祉局障がい保健福祉部長
同	天羽 啓	社会福祉法人北海道共同募金会 常務理事・事務局長
同	和田 秀樹	公益財団法人北海道地域活動振興協会 常務理事・事務局長
同	三浦 辰治	株式会社北海道新聞社 編集局次長・報道センター長
同	松田 淳一	株式会社北海道新聞社 事業局事業センター担当部長
同	中川 淳二	社会福祉法人北海道社会福祉協議会 常務理事
同	大崎 政仁	日本赤十字社北海道支部 事務局長

2018年度（平成30年度・第54期）

決算報告

2018年（平成30年）4月1日～2019年（平成31年）3月31日

I. 一般正味財産増減の部

1. 経常増減の部

(1) 経常収益 2億6,263万円（前年度実績 8,569万円）

①基本財産運用収入 1,086万円（前年度実績 1,086万円）

・基本財産受取利息 930万円（前年度実績930万円）

基本財産として保有する国債3本、社債、北海道債、定期預金の運用益。債券はいずれも額面1億円の利益確定型。日銀の金融緩和策で債券金利が低下して入れ替え手控えを継続した。

・基本財産受取配当金 155万円（前年度実績155万円）

北海道新聞社株（15,400株）と北海道放送（HBC）株（60株）の株式配当金。前年度と変わらず。

【会計区分】全額、その他事業会計とする。

②事業収益（貸付利息収入） 497万円（前年度実績 643万円）

施設整備資金などで長期貸し付けをしている社会福祉法人からの利息収入で前期より146万円減。2018年度（平成30年度）は完済が3件、新規貸付が1件で、貸付残高は前年度より4万円増えて2億8,908万円となった。

【会計区分】全額、公益目的事業会計とする。

③受取寄付金 2億3,336万円（前年度実績 1億316万円）

一般正味財産への寄付2億2,471万円と、指定正味財産への寄付865万円を合わせると、年間の寄付総額である2億3,336万円になる。

このうち、災害救援・義援金が1億8,377万円あり、全額を災害支援費に使った。

その他事業会計には、基本財産の運用収入全額と、歳末たすけあい募金（536万円）、東日本大震災被災者支援への寄付（145万円）、交通遺児奨学金への寄付（220万円）を計上している。同会計の黒字927万円からその他事業に按分される管理費を除いた額の50%を公益目的事業会計に振り替える。

【会計区分】寄付金総額2億3,336万円のうち、指定正味財産の寄付金に865万円、一般正味財産の受取寄付金として公益目的事業会計に2億1,535万円、その他事業会計に536万円、法人会計に401万円を振り替える。

[過去5年間の寄付金推移] (円)

年度	金額	予算	(予算比)
2017 (H29)	103,160,174	50,000,000	(+53,160,174)
2016 (H28)	184,778,892	60,000,000	(+124,778,892)
2015 (H27)	182,172,808	50,000,000	(+132,172,808)
2014 (H26)	50,626,244	40,000,000	(+10,626,244)
2013 (H25)	84,351,219	40,000,000	(+44,351,219)

④雑収益 999万円（前年度実績1,054万円）

貸付事業、道新みらい君奨学金などの特定事業の安定運営を目指して引き当てた国債、道債、円貨債など債券の運用益が中心で、受取利息は償還期を迎えた高金利の債券1億円の入れ替えの影響で、前期より減少した。

【会計区分】全額、公益目的事業会計とする。

(2) 経常費用 2億6,113万円 (前年度実績 8,736万円)

①事業費 2億4,646万円 (前年度実績 7,301万円)

公益目的事業を行うための各種助成の内訳は、災害支援費が1億8,377万円と、4分の3を占めた。ひとり親家庭などの高校生への通常奨学金2,638万円(前年度比6万円増)、みらい君ウェルネット奨学金事業費1,059万円(同40万円増)、一般公募助成642万円(同681万円減)、小規模通所就労支援施設助成金90万円(同403万円減)など。一般公募助成は、応募、助成決定件数とも少なかったうえ、報告書段階で不適正な支出や事業未実施による返金が7団体から107万円あり、予算(1,300万円)の約半分にとどまった。前年度になかった災害による西日本豪雨救援金と胆振東部地震義援金を募った分、事業費全体が3倍になった。

【会計区分】「歳末助け合い助成金」と「その他の助成」はその他事業会計に区分し、それ以外の助成事業は公益目的事業会計に配分している。

②事業運営費(宣伝啓発費) 131万円(前年度実績 138万円)

基金事業を広く道民に周知するため北海道新聞と道新スポーツに掲載した広告費が主。

【会計区分】全額を公益目的事業会計に繰り入れた。

③基金運営費 1,336万円(前年度実績 1,297万円)

基金事業を運営していくための人件費や福利厚生費、印刷製本などから成る。

【会計区分】公益目的事業会計と法人会計に事務局職員の従事割合(7:3)の比率で按分している。

注 記

1.貸付金償還金収入	3,996万円(前年度実績 7,246万円)
2.貸付金支出	4,000万円(〃 300万円)

II. 指定正味財産増減の部

用途を指定した寄付は、交通遺児奨学金への寄付が220万円、東日本大震災被災者支援への寄付が145万円あった。また、「特別支援学校高等部の生徒への奨学金に」という多額の寄付もあり、指定正味財産である奨学・福祉事業引当資産が500万円増えた。この三つの合計が指定正味財産への寄付額となる。

一方、指定正味財産から、ウェルネット奨学金に893万円、交通遺児奨学金に80万円、東日本大震災被災者支援事業に236万円を引き出し、一般正味財産に振り替えて使った。差し引き345万円、当期の指定正味財産が減少した。